

24. 防犯・交通安全に関する意識・状況について

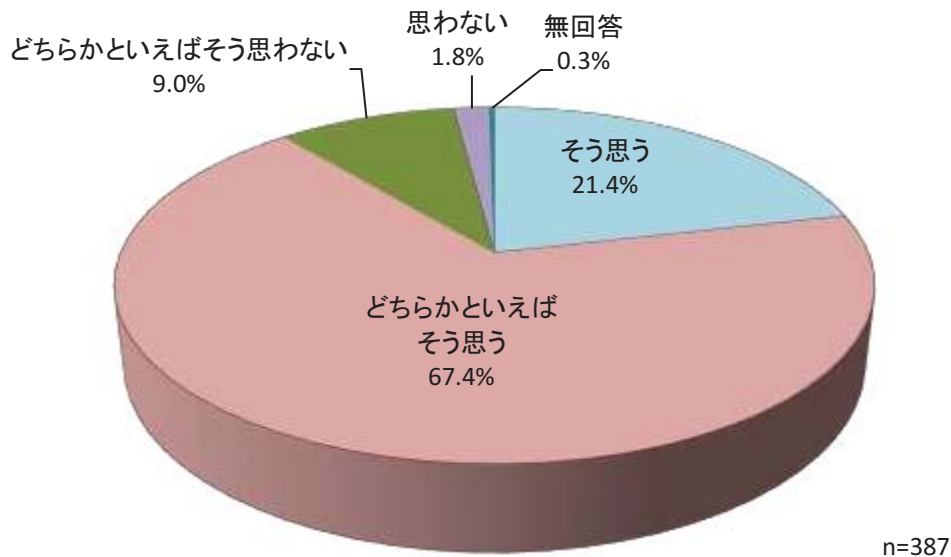
(1) 安心して暮らすことができているか

◇ 「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた【そう思う(計)】が約9割

問84 宇都宮市では、犯罪のない安全で安心なまちづくりを目指した取組を推進していますが、あなたは普段、宇都宮市で生活する中で、安心して暮らすことができていると思いますか。(〇は1つ)

		n=387
1	そう思う	21.4%
2	どちらかといえばそう思う	67.4%
3	どちらかといえばそう思わない	9.0%
4	思わない	1.8%
	(無回答)	0.3%

<図IV-24-1>全体



安心して暮らすことができているかについては、「そう思う」が21.4%、「どちらかといえばそう思う」が67.4%で、これらを合わせた【そう思う(計)】は88.8%であった。一方、「どちらかといえばそう思わない」が9.0%、「思わない」が1.8%で、これらを合わせた【思わない(計)】は10.8%であった。(図IV-24-1)

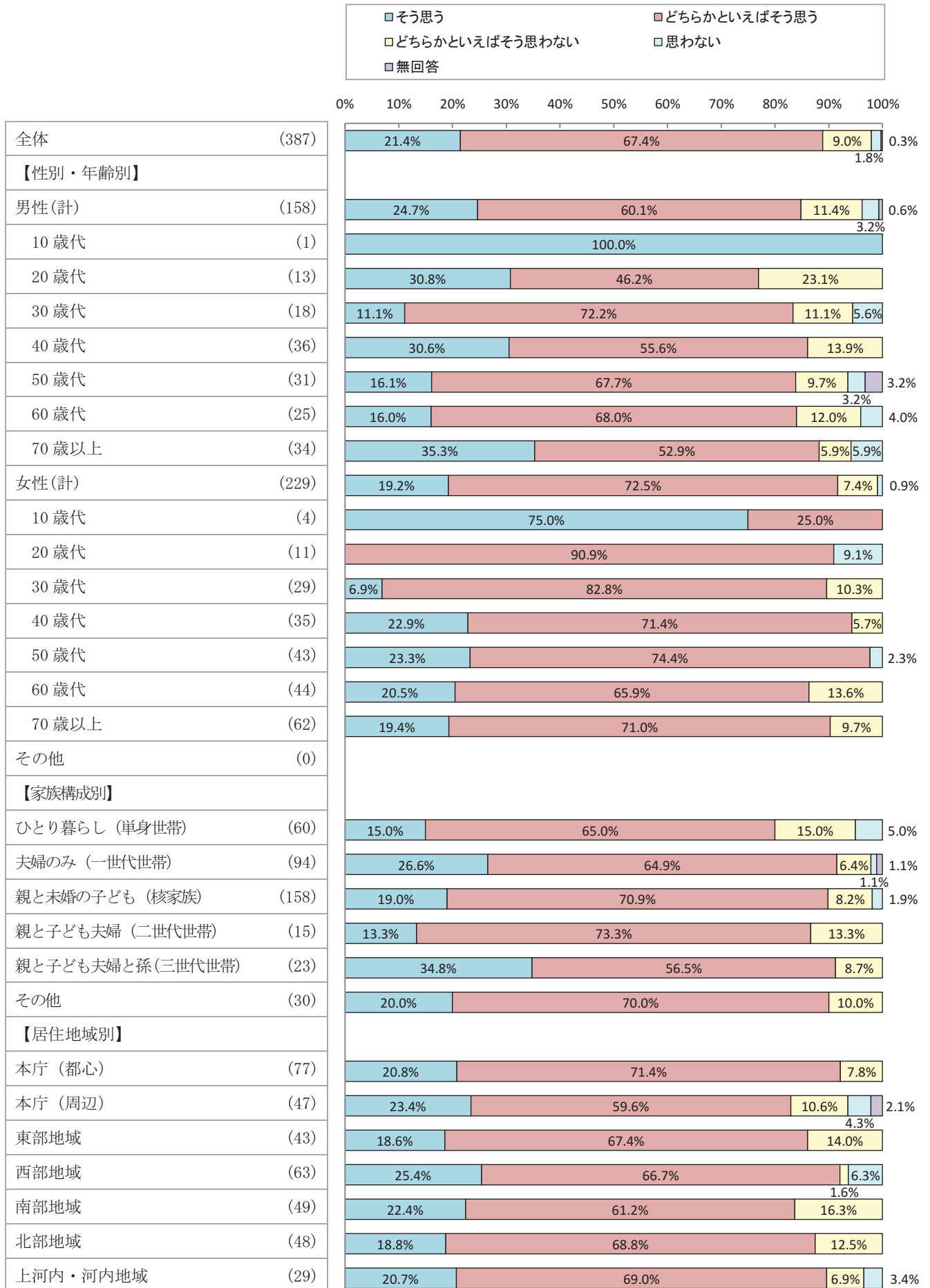
<参考>

性別・年齢別で見ると、【そう思う(計)】は<男性/10歳代>と<女性/10歳代>がいずれも100.0%で最も高く、次いで<女性/50歳代>が97.7%であった。一方、【思わない(計)】は<男性/20歳代>が23.1%で最も高く、次いで<男性/30歳代>が16.7%であった。(図IV-24-2)

家族構成別で見ると、【そう思う(計)】は<夫婦のみ(一世代世帯)>が91.5%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦と孫(三世代世帯)>が91.3%であった。一方、【思わない(計)】は<ひとり暮らし(単身世帯)>が20.0%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦(二世代世帯)>が13.3%であった。(図IV-24-2)

居住地域別で見ると、【そう思う(計)】は<本庁(都心)>が92.2%で最も高く、次いで<西部地域>が92.1%であった。一方、【思わない(計)】は<南部地域>が16.3%で最も高く、次いで<本庁(周辺)>が14.9%であった。(図IV-24-2)

<図IV-24-2>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

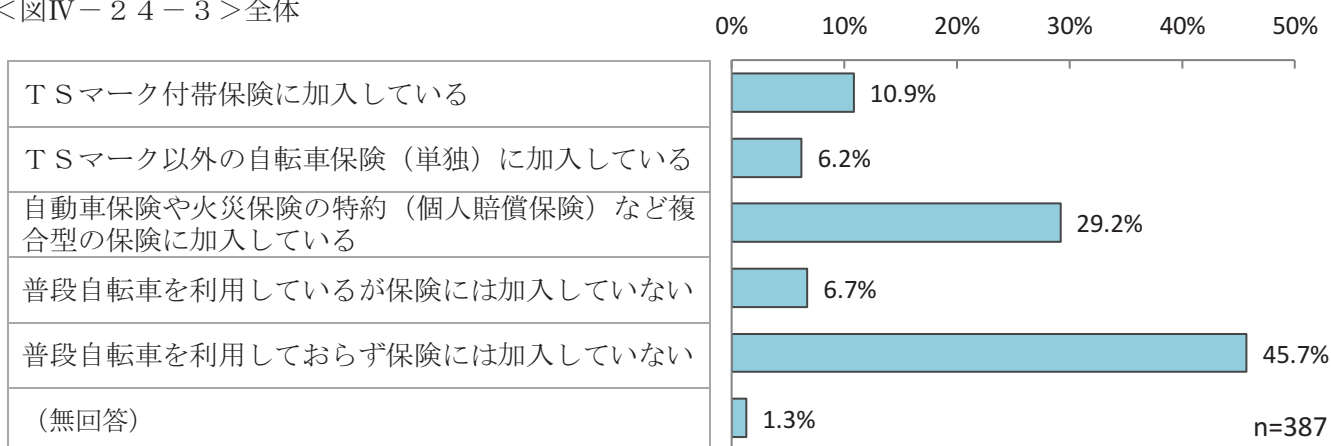


(2) 自転車保険の加入状況

◇ 「普段自転車を利用しておらず保険には加入していない」が4割半ば

問 8 5	宇都宮市では、「交通事故のない社会」を目指し、総合的な交通安全対策を推進していますが、あなたは、自転車乗用中に事故を起こしたとき、相手のけがの治療費などを補償する保険（自転車保険）に加入していますか。 (〇はいくつでも)	n=387
1	TSマーク付帯保険に加入している	10.9%
2	TSマーク以外の自転車保険（単独）に加入している	6.2%
3	自動車保険や火災保険の特約（個人賠償保険）など複合型の保険に加入している	29.2%
4	普段自転車を利用しているが保険には加入していない	6.7%
5	普段自転車を利用しておらず保険には加入していない (無回答)	45.7% 1.3%

<図IV-24-3>全体



自転車保険の加入状況については、「普段自転車を利用しておらず保険には加入していない」が45.7%で最も高く、次いで「自動車保険や火災保険の特約（個人賠償保険）など複合型の保険に加入している」が29.2%、「TSマーク付帯保険に加入している」が10.9%と続いている。（図IV-24-3）

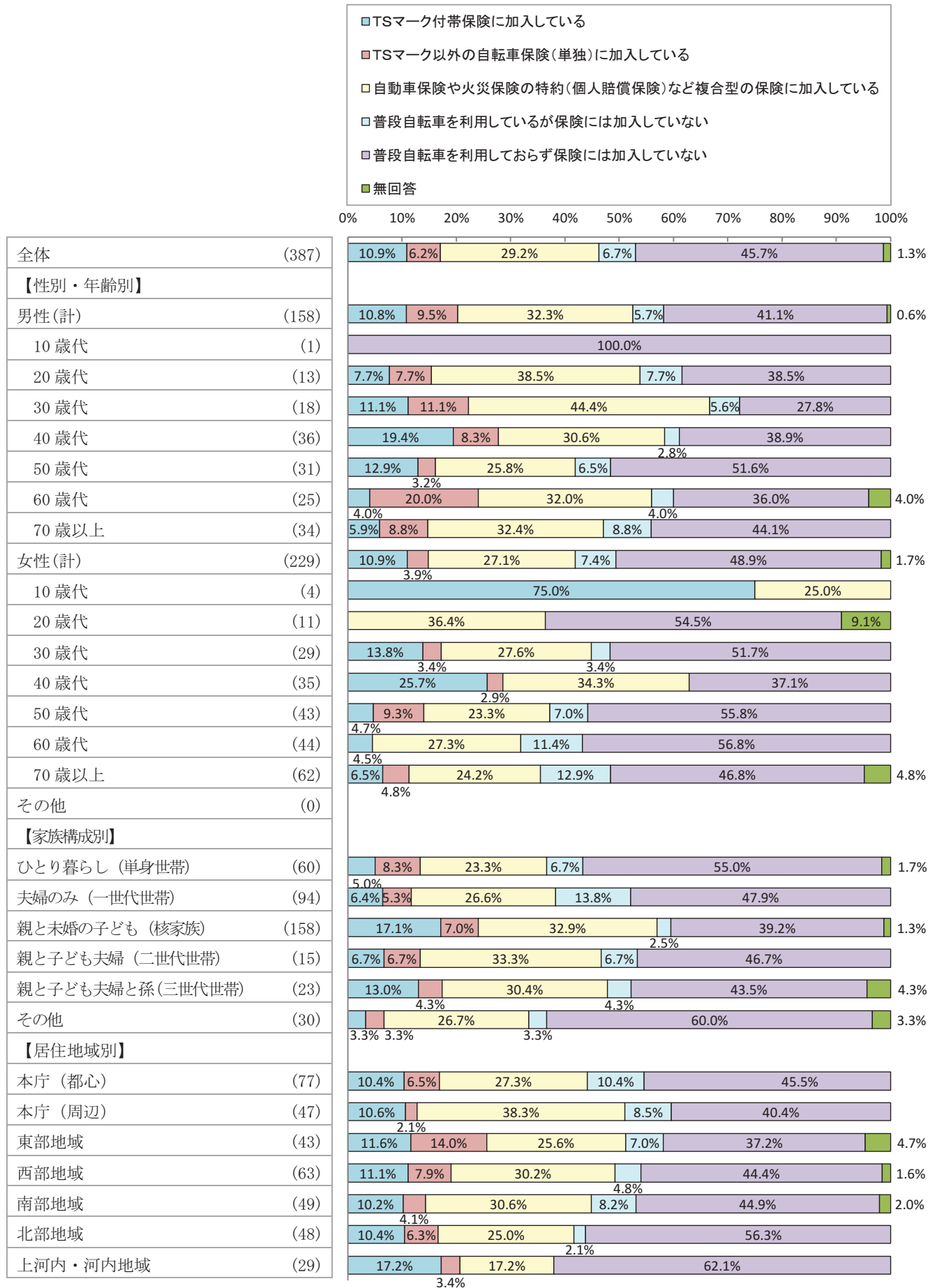
<参考>

性別・年齢別で見ると、「普段自転車を利用しておらず保険には加入していない」は<男性/10歳代>が100.0%で最も高く、次いで<女性/60歳代>が56.8%と続いている。「自動車保険や火災保険の特約（個人賠償保険）など複合型の保険に加入している」は<男性/30歳代>が44.4%で最も高く、次いで<男性/20歳代>が38.5%であった。（図IV-24-4）

家族構成別で見ると、「普段自転車を利用しておらず保険には加入していない」は、<その他>を除くと<ひとり暮らし（単身世帯）>が55.0%で最も高かった。「自動車保険や火災保険の特約（個人賠償保険）など複合型の保険に加入している」は<親と子ども夫婦（二世帯世帯）>が33.3%で最も高かった。（図IV-24-4）

居住地域別で見ると、「普段自転車を利用しておらず保険には加入していない」は<上河内・河内地域>が62.1%で最も高かった。「自動車保険や火災保険の特約（個人賠償保険）など複合型の保険に加入している」は<本庁（周辺）>が38.3%で最も高かった。（図IV-24-4）

<図IV-24-4>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

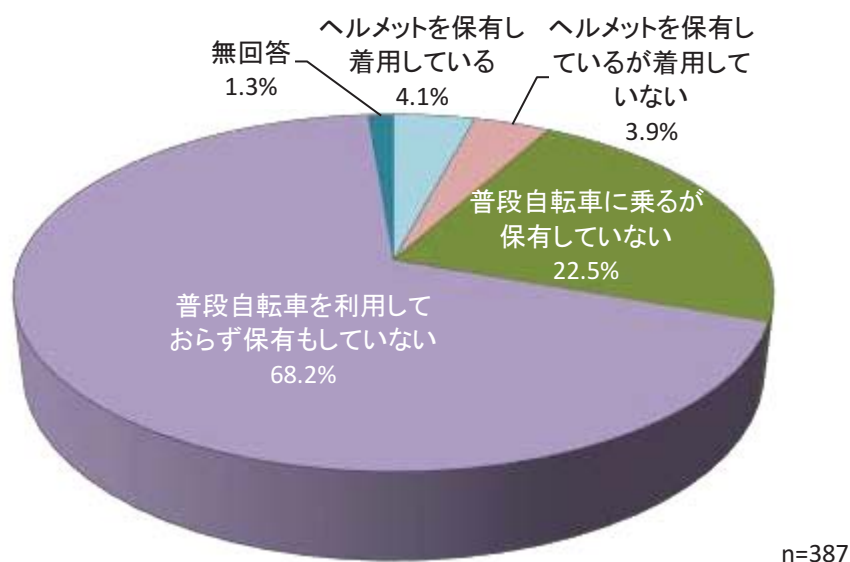


(3) 自転車乗車用ヘルメットの所持及び着用状況

◇ 「普段自転車を利用しておらず保有もしていない」が7割弱

問 8 6	自転車事故において、死者の6割近くが頭部に損傷を負っていることなどから、本市では自転車利用者のヘルメット着用を推進しています。あなたは、自転車乗車用のヘルメットを持っていますか。また、自転車乗車中は着用していますか。	(○は1つ)
		n=387
1	ヘルメットを保有し着用している	4.1%
2	ヘルメットを保有しているが着用していない	3.9%
3	普段自転車に乗るが保有していない	22.5%
4	普段自転車を利用しておらず保有もしていない	68.2%
	(無回答)	1.3%

<図IV-24-5>全体



自転車乗車用ヘルメットの所持及び着用状況については、「普段自転車を利用しておらず保有もしていない」が68.2%で最も高く、次いで「普段自転車に乗るが保有していない」が22.5%と続いている。(図IV-24-5)

<参考>

性別・年齢別で見ると、「普段自転車を利用しておらず保有もしていない」は<男性/10歳代>が100.0%で最も高く、次いで<女性/30歳代>が82.8%であった。「普段自転車に乗るが保有していない」は<女性/10歳代>が75.0%で最も高く、次いで<男性/30歳代>が38.9%であった。(図IV-24-6)

家族構成別で見ると、「普段自転車を利用しておらず保有もしていない」は<その他>を除くと<親と子ども夫婦と孫(三世帯)>が73.9%で最も高く、次いで<夫婦のみ(一世帯)>が68.1%であった。「普段自転車に乗るが保有していない」は<夫婦のみ(一世帯)>が25.5%で最も高く、次いで<ひとり暮らし(単身世帯)>が25.0%であった。(図IV-24-6)

居住地域別で見ると、「普段自転車を利用しておらず保有もしていない」は<上河内・河内地域>が82.8%で最も高く、次いで<北部地域>が77.1%であった。「普段自転車に乗るが保有していない」は<本庁(都心)>が32.5%で最も高く、次いで<本庁(周辺)>が25.5%であった。(図IV-24-6)

<図IV-24-6>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

